

平成 2 3 年 度 国 際 交 流 事 業 一 覧

(単位：千円)

区 分	分 野	事 業 名	所 属 名	金 額	主 な 事 業 内 容
広 域	職員派遣・受入等	国際交流員等活用事業	(交流推進課)	67,793	国際交流員 (CIR) 13名を配置(韓国5名、中国2名、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏1名、台湾2名)
		派遣研修費	(人事企画課)	15,811	職員の海外研修派遣 ・自治体国際化協会海外事務所 1名(ソウル事務所) ・吉林省への派遣 1名(東北師範大学) ・江原道への派遣 1名 ・海外派遣者事前語学研修 4名(吉林省、江原道、ロシア、北京)
	幅広い交流協議	第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	(交流推進課)	2,087	中国吉林省で開催される第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット(8月)に代表団を派遣する。
		北東アジア地域自治体連合(NEAR)参加事業	(交流推進課)	630	中国寧夏回族自治区で開催される実務委員会(9月頃)及び韓国慶尚北道で開催される実務者ワークショップ(6月頃)に参加する。
		第17回環日本海拠点都市会議開催支援事業	(交流推進課)	5,614	鳥取市が開催する「第17回環日本海拠点都市会議」について、その開催を支援する。
	経済・雇用	北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業	(経済通商総室)	3,618	中国吉林省で開催予定の第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットに関連して開催される「北東アジア取引(輸出)商談会」に県内企業を派遣する。 ・時期：サミット本会議8月下旬、場所：中国吉林省
		環日本海経済交流推進事業	(経済通商総室)	30,000	環日本海諸地域との経済交流を一層促進するための訪問団の受け入れ、同地域における商談参加、航路運航会議などに機動的に対応する。 ・対象地域 韓国、ロシア、中国、その他地域
	外国人観光客誘致	東アジア地域観光交流促進事業	(国際観光推進課)	10,467	・東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF)への参加 ・EATOF恒久事務局への職員派遣(1名) ・東アジア地域航路活性化事業の実施
		世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)	(国際観光推進課)	22,250	・国際チャーター便誘致 ・旅行会社・メディア等の視察ツアー ・旅行商品造成、販売促進に係る経費への支援金 ・米子ソウル便・環日本海貨客船利用促進のための送客報奨金
		国際観光推進費	(国際観光推進課)	8,915	・中国地区広域観光検討部会負担金 ・中国地方ビジネスフォーラム負担金 ・山陰国際観光協議会負担金 ・京都・兵庫三府県連携事業(海外からの誘客)負担金 ・関西空港観光案内所整備運営協議会負担金
		アジア国際クルーズ船誘致推進事業	(国際観光推進課)	500	・国際クルーズ船乗客向けの境港発着ツアーのモデルコース作成 船会社・旅行会社へのセールスプロモーション
		世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)(香港・タイ・シンガポール)	(国際観光推進課)	4,200	・観光情報発信 ・現地プロモーション企画・運営委託
	歴史・文化・芸術・教育	北東アジア地方政府サミット美術作品展示会	(文化政策課)	1,476	第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットと併催される第13回北東アジア地方政府サミット美術作品展示会に美術作品を出品するとともに、代表団を派遣し、各地域の美術家との交流を促進する。 ①作品展示(開催時期：未定、開催地：中国吉林省、出品数：各地域15点例年) ②参加地域(日本鳥取県、中国吉林省、韓国江原道、モンゴル中央県、ロシア沿海地方) ③代表団派遣(期間：未定、人数：4名)
		県立学校裁量予算事業(学校独自事業・国際交流関係)	(教育環境課 高等学校課)	11,007	①海外研修旅行を4校が実施。 【韓国：4校】 ②海外の交流校との学校間交流を13校が実施(複数の国と交流する学校が2校)。 【韓国：8校、中国：2校、台湾：1校、その他：4校】 ③学校間交流の一環として、相互に教員を派遣する。 【鳥取県：中国】 ④青谷高校が、交流校2校(韓国、中国)を招き「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催。
		外国語教育改善指導費	(高等学校課)	119,704	外国語教育の充実を図るため、県立高校に語学指導等を行う外国語指導助手(ALT)を配置する(23人)。
		高校生留学支援事業	(高等学校課)	1,400	英語弁論大会及び理数課題研究等発表会成績優秀者を海外に派遣(オーストラリア及び米国バーモント州に各2名を派遣)。
		北東アジア学術交流支援事業	(青少年・文教課)	4,000	北東アジア地域の長期的な共同発展のための調査研究(北東アジア地域の他の高等教育機関との共同研究)を県内高等教育機関等に委託する。
		博物館交流事業	(博物館)	1,814	韓国江原道国立春川博物館、中国河北省博物館、ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館と交流や情報交換等を行う。
		図書交換事業	(図書館)	871	河北省図書館、春川市立図書館、ロシア沿海地方ゴリキー図書館・児童図書館と図書を交換(各国60冊送付)
	女性・青少年・子供	鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業	(交流推進課)	3,035	鳥取県とDBS航路で結ばれた友好交流地域である江原道、沿海地方と青少年交流事業(第2回バドミントン交流大会)を行う。[開催地：韓国江原道]
環境・農林水産	北東アジア環境保護機関実務者協議会参加事業	(環境立県推進課)	2,316	・環境交流宣言に基づき設立された「北東アジア地方政府環境保護機関実務者協議会」に参加し、各地域共通した環境問題について、実効ある取組みを推進する。(8月頃・中国吉林省) ・沿海地方政府が主催する国際環境フォーラムに参加し、環境問題に関する情報交換等を行う。(10月頃、沿海地方)	
韓国	外国人観光客誘致	世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)	(国際観光推進課)	26,798	・観光情報発信 ・DBS船内における観光宣伝コーナーの設置 ・現地プロモーション企画・運営委託 ・観光客誘客・交流促進ソウル駐在員の配置
		国際航空便利利用促進事業	(国際観光推進課)	77,733	・アジアナ航空に対する運航経費支援
		米子ソウル国際定期航空便利利用促進費	(国際観光推進課)	11,000	・山陰国際観光協議会米子ソウル便利利用促進委員会を通じた利用促進事業の実施
		「まんが王国とっとり」建國推進事業	(観光政策課)	2,744	・韓国「富川(ブチョン)国際漫画祝祭」への出展(時期：夏頃)

平成 2 3 年 度 国 際 交 流 事 業 一 覧

(単位：千円)

区 分	分野	事 業 名	所属名	金 額	主 な 事 業 内 容	
韓国江原道	職員派遣・受入等	韓国交流推進費	(交流推進課)	6,686	江原道との派遣職員の受入(1名)、交流協議団の派遣を行うとともに、日韓友好資料館での企画展示を支援し、第7回話してみよう韓国語鳥取大会を開催する。	
	経済・雇用	貿易支援体制整備事業(鳥取県産業振興機構負担金)【江原道経済交流事業】	(経済通商総室)	771	韓国江原道のテクノパークと鳥取県産業振興機構の会員企業の経済、技術の交流を促進するため、相互訪問による交流を行う。(訪問5月 受入8月)	
		鳥取県・江原道輸出企業展示商談会	(経済通商総室)	3,100	環日本海定期貨客船航路を利用した日韓両地域の貿易を希望する輸出(輸入)企業が鳥取県において一同に会し、展示商談会を江原道と共同で開催することで、県産品の海外販路開拓を促進する。	
	歴史・文化・芸術・教育	鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業	(文化政策課)	2,529	鳥取県文化団体連合会の加盟団体が、江原道の文化団体等と交流を行う事業に対して助成する。また、鳥取県と江原道の今後の文化芸術交流を更に発展させるため、両県の文化団体トップが協議する。 ○第8回鳥取県・韓国江原道写真交流事業 (場所：鳥取県、時期：7月、訪日人数：5名) ○第8回鳥取県・韓国江原道美術交流事業 (場所：江原道、時期：7月～8月、訪韓人数：5名) ○第2回鳥取県・韓国江原道オペラ交流事業 (場所：鳥取県、時期：6月、訪日人数：5名) ○第1回鳥取県・韓国江原道民謡指導者・民謡交流事業 (場所：江原道、時期：未定、訪韓人数：5名) ●交流協議 (場所：鳥取県、時期8月(予定)、訪日人数：5名)	
		国際文化交流事業(江陵国際青少年芸術祝典派遣)	(文化政策課)	2,901	韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典」に本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに各地域の青少年と交流し、相互理解を図る。 ①開催場所：江原道江陵市、開催時期：8月上旬 ②派遣予定：日野高校郷土芸能部(部員16、随行教員2、交流員1名、県職員1名)	
		教育国際交流推進事業	(教育総務課)	2,059	・教育交流再開を記念して、教育長が江原道を訪問し、H23年度各種教育交流事業について、協議、意見交換を行う。(時期：5月頃、人数：7名) ・江原道教育庁の教育監が鳥取県を訪問し、両県道の教育に関する意見交換や情報交換を行う。(時期：11月頃、人数：7名) ・次年度の交流事業の詳細を検討する実務者レベルでの協議団を受け入れる。(時期：H24年1月頃、人数：5名)	
		環日本海教育交流推進事業 韓国江原道との教員交流事業(派遣)	(小中学校課)	1,492	鳥取県の教員と韓国江原道の教員との相互訪問をし、教育問題について情報交換をし、相互理解と友好を深めることにより、本県教育の向上に資する。平成23年度は、鳥取県の教員8人を派遣予定。平成23年6月実施予定。	
		環日本海教育交流推進事業 韓国江原道との児童生徒交流事業(受入)	(小中学校課)	3,037	韓国との教員交流の実績をもとに、児童生徒の交流を行い、国際感覚豊かな児童生徒を育成する。平成23年度は、韓国江原道の中高校生、引率25名を受け入れる予定。平成23年10月実施予定。	
		鳥取県・江原道生涯スポーツ交流事業	(スポーツ健康教育課)	4,106	鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭に江原道の生涯スポーツ選手団を受け入れる。(時期：10月、受入人数：37名)	
		日韓スポーツ交流事業	(スポーツ健康教育課)	1,404	(財)鳥取県体育協会が、本県選手団(役員等含む)40名を韓国に派遣し、2競技の交流試合を行う。(時期：11月～12月上旬)	
		日韓家庭・地域教育交流事業	(家庭・地域教育課)	548	PTA韓国交流事業(平成14～19年)で培ってきた両国の保護者等の友好の絆をより強固なものとし、過去3回の相互交流で明らかになった両国の家庭や地域が抱える根幹的な諸課題について、解決に向けての参考とするため、両県道において、交流を深めながらテーマを絞った公開シンポジウムを開催する。 ○開催日・場所：平成23年8月～10月頃、韓国江原道内 ○派遣者：9名 (保護者、子育て関連NPOなど県民7名、随行2名)	
		青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業	(埋蔵文化財センター)	1,052	青谷上寺地遺跡の特徴である交流の実態を把握するため、海外(主に韓国)の出土遺物、遺跡立地環境等との比較研究を行う。1～3月頃3名程度派遣予定。	
	環境・農林水産	衛生環境研究所発信事業(鳥取県・江原道環境衛生学会)	(衛生環境研究所)	3,564	○事業目的 平成13年8月に締結した「鳥取県と江原道との環境衛生分野における学術交流に関する覚書」に基づき、両地域の環境衛生分野の調査研究について発表、討議し、両地域の学術交流の推進と施策へ反映することを目的とする。 ○事業内容 「第7回鳥取県・江原道環境衛生学会」の開催 ○予定時期 平成23年10月下旬の4日間(詳細未定) ○予定人数 約100名(鳥取県関係 約90名、江原道団 7名) ○予定場所 学会：鳥取県衛生環境研究所、視察：県内5箇所程度	
		日韓水産科学技術協力推進事業	(水産課)	2,094	日本海水産資源に対する日韓両国の共通認識を醸成し、水産分野における協力関係を構築するため日韓水産セミナーを江原道で開催するとともに、江原道の水産技術者を鳥取県に3ヶ月受け入れる。	
	韓国江原道 中国吉林省	経済・雇用	北東アジア地域産業技術交流事業	(産学官連携室)	—	・中国吉林省で開催される「第2回北東アジア産業技術フォーラム」に出席し、産業技術に関する事例発表・現地研究機関との交流を行うことにより、新たな産業技術の共同開発・県内の企業支援への活用等を図る。(時期：平成22年10月の予定が23年5月第2週に延期、派遣人数：5人程度)(予算：元氣な鳥取県産業推進プロジェクトから支出予定) ・第3回を平成23年11月頃鳥取県で開催予定。(予算：6月補正)
	中国	情報発信	河北省友好提携25周年記念事業	(交流推進課)	5,389	◇北東アジアサミット(8月下旬)か国際漫画サミット(秋頃)に合わせて、代表団を派遣し、青少年芸能団のステージ公演、観光説明会、パネル展を開催する。 ◇河北省代表団(経済交流団)を受け入れ、燕趙園での記念行事、経済団体との経済交流会を開催する。
		外国人観光客誘致	「まんが王国とっとり」建國推進事業	(観光政策課)	3,000	・国際マンガサミット中国大会への参加(時期：秋)
			世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)	(国際観光推進課)	4,000	・観光情報発信 ・マーケティング調査の実施
		歴史・文化・芸術・教育	中国交流推進事業	(交流推進課)	3,523	吉林省との友好交流を推進するため、青少年芸能団派遣(8月下旬)、交流協議団派遣を行う。
職員派遣・受入等	自治体職員協力交流事業	(交流推進課)	7,107	吉林省から1名(商工分野)の研修生を受け入れる。		
中国香港	外国人観光客誘致	国際観光推進費	(国際観光推進課)	1,130	・岡山県と連携した香港からの観光客誘致事業負担金	
ロシア	外国人観光客誘致	世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)	(国際観光推進課)	12,600	・観光情報発信	

平成 2 3 年 度 国 際 交 流 事 業 一 覧

(単位：千円)

区 分	分野	事 業 名	所属名	金 額	主 な 事 業 内 容
ロシア沿海地方 ハバロフスク地方	歴史・文化・芸術・教育	ロシア極東地域交流推進事業	(交流推進課)	4,021	ロシア沿海地方と鳥取県との間で、スポーツ及び青少年交流事業を実施し、同地方からの代表団受入、鳥取県からの代表団派遣を実施する。また、ハバロフスク地方において「鳥取県写真展&民芸品展」を実施するほか、同地方からマスコミ訪問団を受け入れる。
ロシア沿海地方	経済・雇用	ロシアビジネス拠点化推進事業	(経済通商総室)	27,600	日露間のビジネス、取引等を支援するウラジオストク鳥取トレードセンター及び境港ビジネスサポートセンターの運営費助成を通じ、日露間のビジネスマッチングを促進する。
	歴史・文化・芸術・教育	ロシア沿海地方との友好交流1周年記念事業	(交流推進課)	10,448	鳥取県と沿海地方との友好交流が締結されてから1年が経過することから、県立博物館においてロシア沿海地方の文化を紹介する展示会、帆船「ナデジダ号」の一般公開を実施する。また、沿海地方において友好交流1周年を記念して、「友好記念プレート」を同地方に設置し除幕式を開催するほか、APECプレイベントへの参加、「鳥取県文化ディスプレイ」を実施する。
		とっとり伝統芸能まつり開催事業(第47回郷土の民俗芸能大会)	(文化政策課)	8,902	地域で守られてきた伝統の行事・芸能を次世代に引き継ぐための取り組みとして、「第2回とっとり伝統芸能まつり(第47回郷土の民俗芸能大会)」を開催し、その伝承、活用の気運を広げるため、市町村が開催する地域のまつり、イベント等と併せて開催する。 ①会場 「第2回とっとり伝統芸能まつり」との併催を希望する市町村。 ②時期 「第2回とっとり伝統芸能まつり」との併催を希望する市町村のイベント等と同時期。 ③出演団体 知事表彰団体2、併催市町村が希望する団体3、主催者選定団体5、県外団体1、海外団体1(ロシア沿海地方の芸能団体を予定)
モンゴル中央県	国際協力	モンゴル中央県交流推進事業	(交流推進課)	3,342	モンゴル中央県との交流を推進するため、農業技術研修員受入(9~11月、1人)、行政実務研修生受入(11月下旬、3人)、農業専門家等派遣(8月下旬)、交流協議団派遣を行う。
		モンゴル中央県周産期医療技術協力事業	(中央病院)	3,696	県中央病院においてモンゴル中央県中央病院の産婦人科医師等の受入(2名程度、9月ごろ)、および県中央病院の医師等の派遣(3名程度、7月ごろ)を通じて、産科医療に係る技術や知識を提供する。
		モンゴル中央県小児科医療技術協力事業	(中央病院)	1,000	県中央病院においてモンゴル中央県の小児科医師の受入(1名、5月ごろ)を通じて、小児科医療に係る技術や知識を提供する。
台湾	外国人観光客誘致	「まんが王国とっとり」建國推進事業	(観光政策課)	2,939	・台湾「台北漫画博覧会」への出展(時期：8月中旬)
		世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)	(国際観光推進課)	4,300	・観光情報発信 ・現地プロモーション企画・運営委託
		国際観光推進費	国際観光推進課	1,000	・台湾国際旅行博(ITF)出展等負担金
台湾 台中市	情報発信	台湾台中市での鳥取県PRイベント実施事業	(交流推進課)	4,703	台中市における鳥取県の知名度向上を図るため、台中市内において民間企業や関係課の予定している各種台湾関連事業をまとめてPRイベントとして実施する。
	女性・青少年・子供	台湾交流推進事業	(交流推進課)	660	台湾台中市との交流を推進するため、台中市からの青少年交流団(約20名)を受入れ、青少年同士の交流を行う。また、台中市からの交流協議団(約5名)を受入れ今後の交流について協議する。
		国際文化交流事業(台中大甲媽祖国際観光フェスティバル派遣)	(文化政策課)	7,548	台湾台中市で開催される「台中大甲媽祖国際観光フェスティバル」に本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに各地域の青少年と交流し、相互理解を図る。 ①開催場所：台湾台中市内大甲鎮瀾宮ほか各箇所、開催時期：3月下旬 ②派遣予定：倉吉農業高校倉農太鼓部(部員18、随行教員2、交流員1名、県職員1名)
		鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業	(文化政策課)	590	鳥取県文化団体連合会の加盟団体が、台中市の文化団体等と交流を行う事業に対して助成する。 ○第3回鳥取県・台湾台中市書道交流事業 (場所：鳥取県、時期：未定、訪日人数：5名)
ブラジル	職員派遣・受入等	ブラジル交流促進事業(日本語指導員派遣)	(交流推進課)	3,366	第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員を派遣する(1人、1年)。
	国際協力	ブラジル交流促進事業(中堅リーダー派遣)	(交流推進課)	1,333	ブラジルの鳥取県人会との交流の継続・発展を目的に、同県人会の中堅リーダーとして今後の活躍が期待できる人材を受入れ、本県ブラジル交流関係者との交流や意見交換を行う。(2人、10日間程度)。
		ブラジル交流促進事業(研修員受入)	(交流推進課)	4,521	ブラジル在住の本県出身子弟に対して、本県での研修の機会を与えることを目的に、技術研修員として招聘する(1人、12カ月)。
		ブラジル交流促進事業(留学生受入)	(交流推進課)	4,051	ブラジル在住の本県出身子弟に対して、本県での修学の機会を与えることを目的に、県費留学生として招聘する(1人、1年)。
米国	女性・青少年・子供	米国バーモント州交流促進事業	(交流推進課)	8,568	①バーモント州の高校生を1週間程度受入れ、ホームステイをしながら県内の高校生とともに環境をテーマとした学習や交流を実施する。 ②県内の高校生等20名を2週間程度バーモント州に派遣し、現地の高校生とともに環境をテーマとした学習や交流を実施する。
オランダ	歴史・文化・芸術・教育	オランダキューケンホフ公園と花回廊との交流	(生産振興課)	-	「とっとり花回廊」と「オランダキューケンホフ公園」とで、平成22年6月23日に姉妹公園の調印を行った。 その際、キューケンホフ公園で新たに品種登録するチューリップに「Tottori(とっとり)」と命名することと、本年4月にキューケンホフ公園で行われる命名式に招待を受けている。 今後は、花回廊の指定管理者(観光事業団)を中心に交流を進めていく予定。 ＜現在の予定＞ ・4月下旬にキューケンホフ公園でチューリップの命名式。 花回廊、県で、数名参加予定。 県としては特別な予算は計上していない。
その他	地域の国際化推進	多文化共生支援事業	(交流推進課)	1,587	在住外国人も地域社会の構成員として共に生きていく多文化共生社会を実現するために、在住外国人の方々の意見を聞くための多文化共生推進協議会(仮称)を設置すると併に、(財)鳥取県国際交流財団が実施する各種事業へ助成する。
		鳥取県国際交流財団助成事業	(交流推進課)	35,635	(財)鳥取県国際交流財団への助成(人件費、事業費)。
	情報発信	交流ネットワーク活用事業(国内交流部分は除く)	(交流推進課)	16,341	世界とっとりファンクラブの管理運営(会員への情報提供、アンケート実施)等、自治体国際化協会の分担金等。
	その他	国際関係調整費	(交流推進課)	20,000	環日本海諸国等への各種訪問団派遣に機動的に対応するため、また、外国人来賓、環日本海諸国からの各種訪問団の受入等に対応するための経費。
合 計				684,026	